

6年 総合的な学習の時間 車椅子バスケットボール講演会

令和2年11月27日



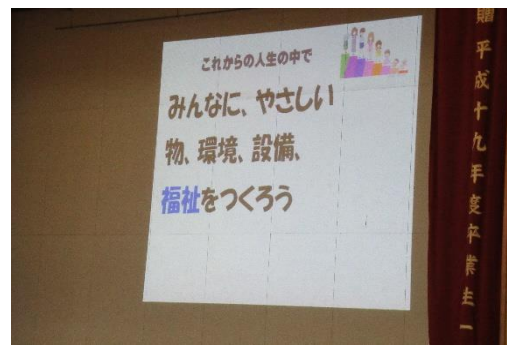
車いすバスケットについて学びました。



講師を務めてくださった高橋さん



高橋さんとバスケットボールをしました。



福祉の在り方や命の大切さを学びました。

6年生の総合的な学習の時間では、現在群馬県バスケットボール協会理事（車椅子バスケットボール）を務め、高崎市障害者サポートセンターへ～ぶに勤務されている、高橋俊一郎さんを講師として迎え、「生きていること、そして出会った人に感謝」という福祉講演会を開きました。

講演会の中で子どもたちは、車いすバスケットについて学んだり、高橋さんを交えたバスケットボールの試合をしたりしました。子どもたちは、障がいをもつ人も楽しめるスポーツを知り、一緒に試合をしたり、観たりする中で障がいをもつ人との関わり方について考えを深めていました。

講師の高橋さんは、自身の経験や思い、出会った人からの言葉などを通して、「大切にしてほしいこと」を子どもたちに教えてくださいました。高橋さんの「あいさつをきちんとすること」「命を大切にできる人になること」というメッセージは、私たちが当たり前だと思っている「あいさつ」や「命の大切さ」について、改めてその大切さを考える機会となりました。子どもたちは、これからの福祉の在り方や生きていく中で大切にすべきものについて、高橋さんから多く学び、考えることができました。